

**身近な生物から感染する感染症に気を付けましょう
(ダニ・蚊)**

問 健康政策課 本 3階 TEL (23) 8975

屋外での活動が多くなる時期は、生活の中に身近に存在するダニや蚊を原因とした感染症に注意してください。中には、重症化すると死に至る感染症もありますので、感染が疑われる場合は早めに医療機関を受診してください。正しい知識と予防法を知り対策をしましょう。

感染症名	ダニ		蚊		
	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	つつが虫病	デング熱	ジカウイルス感染症 (ジカ熱)	日本脳炎
病原体を持つダニ・蚊	マダニ類(注) 	ツツガムシ	ヒトスジシマカ 		コガタアカイエカ
症状	発熱、吐き気、腹痛、下痢、筋肉痛、リンパ節腫脹、出血症状など	全身倦怠感、食欲不振、頭痛、悪寒、発熱など	発熱、発疹、関節痛、頭痛など ※ジカ熱には結膜炎がみられます。		発熱、頭痛、嘔吐、めまい、けいれん、項部硬直、意識障害など
潜伏期間	5日～14日程度		2日～14日程度	2日～12日程度	6日～16日程度
予防法・対処法	<ul style="list-style-type: none"> ●草むらや藪などに入る時は、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴、手袋などを着用し、肌の露出を少なくする。 ●虫除けスプレーを使用する。 ●屋外活動後はシャワーや入浴でダニがついてないか確認する。 ※吸血中のダニに気が付いたときは、無理に引き抜かず、皮膚科など医療機関を受診してください。無理に引き抜こうとすると、ダニの体の一部が皮膚内に残ってしまいます。		<ul style="list-style-type: none"> ●屋外で活動する際は長袖、長ズボンなどを着用し、肌の露出を少なくする。 ●虫除けスプレーを使用する。 ●屋外に置かれたバケツや空きビンの中など、水が溜まる場所は蚊が発生しやすいため取り除く。 ※日本脳炎はワクチンがあり、小児を対象に定期接種を実施しています。		

(注) 家庭内に生息するコナダニ (食品類) やヒョウヒダニ (衣類や寝具) などとは種類が異なります。比較的大型 (吸血前で3ミリ、吸血後は1センチ程度にもなる) のダニで、主に森林や草地などの屋外に生息します。

**コラム
新型コロナウイルス感染症
6月は「歯と口の健康週間」です**

問 健康政策課 本 3階 TEL (23) 8975

感染予防のためマスクが欠かせない生活が続いていますが、あわせて口腔ケアを行うことが大切です。感染予防行動 (3密を避ける・手洗い消毒・マスク・換気など) と合わせて取り組みましょう。

食事の前に「お口の体操」

食前に顔や舌の体操と唾液腺をマッサージ。唾液を増やし、食事時の誤嚥を防ぎます。



毎食後、寝る前に歯みがき

口腔内の清潔は誤嚥性肺炎の予防につながります。入れ歯の手入れを毎日1回忘れずに。



水分補給もお口のお手入れ

こまめな水分補給で、口の中を乾燥させないことも大切。口腔ケアと感染予防に有用。熱中症予防のためにも大切です。



家族葬
35万円
【消費税 10%込み】

1日1組家族葬

事前の相談受付

家族葬 専用式場

つむぎ大田原 (若草)

2-1154-1

24時間通話可能・何でもご相談下さい

☎0120-33-8871

※財源確保のため、有料広告を掲載しています。

本 本庁舎

湯 湯津上庁舎

黒 黒羽庁舎

体 県立県北体育館

税



**税務署や国税局で勤務する
税務職員(国家公務員)募集**

●**受験資格**：①令和3年4月

1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者および令和4年3月までに高等学校または中等教育学校卒業見込みの者②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者

●**試験の程度**：高等学校卒業程度

●**試験日**：▼第1次・9月5日①▼第2次・10月13日②
～22日③のいずれか第1次試験合格通知書で指定する日時

●**申込方法**：原則として、左記URLからインターネットで申し込み

☒ <https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

●**受付期間**：6月21日①午前9時～6月30日②受信有効

【**インターネット申し込みに関する問い合わせ**】

☎ 人事院人材局試験課
平日午前9時～午後5時

TEL 03(3581)5311
内線2333

【**そのほかの問い合わせ**】

☎ 問 関東信越国税局人事第二課
平日午前9時～午後5時
TEL 048(600)3111
内線2097

くらし



「**よいちメール**」の登録は**済みですか**

令和3年4月より防災行政無線システムの運用が開始されました。

緊急時などに屋外スピーカーから放送された内容は「よいちメール」でも配信します。屋外スピーカーからの放送は気象状況によっては聞こえにくい場合がありますので、よいちメールの登録をお願いします。

また、放送内容は電話で聞き直すこともできますのであわせてご利用ください。

【**再放送電話**】

TEL (30)0055

TEL (23)1115

問 危機管理課 **本3階**



よいちメール

避難所の開設・混雑状況がリアルタイムで確認できます

市が避難所を開設した際に、株式会社バカンが運営するリアルタイム空き情報配信プラットフォーム「VACAN(バカン)」で避難所の位置や開設・混雑状況を、パソコンやスマートフォンなどで確認することができます。



VACAN(バカン)

利用する場合は下記QRコードよりご覧ください。

問 危機管理課 **本3階**
TEL (23)1115

●**認定事業所**
株式会社三和電気工業所
(中央2丁目)

問 危機管理課 **本3階**
TEL (23)1115



消防団協力事業所表示マーク

6月の第2週は「危険物安全週間」です

ガソリンや塗料などをはじめとする危険物は、事業所などで幅広く利用されています。

危険物安全週間は、事業所における危険物の自主保安体制の確立を呼びかけるとともに、広く国民の危険物に対する意識の高揚と啓発を図ることを目的として、平成2年消防庁により制定されました。危険物を安全に取り扱うように再度確認しましょう。

●**期間**：6月6日①～12日②

●**推進標語**
『事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム』

問 那須地区消防本部
TEL (28)5103

男女共同参画週間

男性と女性が、職場・学校・地域・家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには一人ひとりの取り組みが必要です。多様な活動を自らの希望に沿った形で展開でき、誰もが共に夢や希望を

現できる社会について、この機会に考えてみましょう。

●**期間**：6月23日①～29日②

【**男女共同参画地域推進員の募集**】

栃木県では、地域において男女共同参画の普及啓発やその他の活動を行う「栃木県男女共同参画地域推進員」を募集しています。「男女共同参画社会」の実現のため、地域で活動してみませんか。

問 政策推進課 **本6階**
TEL (23)8715

DV相談+

<https://soudanplus.jp/>

DV相談+【TEL 0120(279)889】は、配偶者やパートナーからの暴力(DV)について、専門の相談員と一緒に考えます。ひとりで悩まずご相談ください。

24時間体制の電話相談に加え、SNS・メール(10の外国語に対応)でも相談できます。*ご利用に通話料はかかりません。

問 政策推進課 **本6階** TEL (23)8715



DV相談+ホームページ